



NO.1

ぜんたい どくとく 全体に独特なにおいがあり、むかし むし 昔から虫

よけや家具などに使われてきました。

えだ は じょうりゅう 枝や葉を蒸留させたものは「樟脳」

と呼ばれ、ぼうちゅうざい いやくひん 防虫剤や医薬品などに使わ

れます。アオスジアゲハのようちゅう しょくそう 幼虫の食草

となります。

クスノキ



NO. 2

シンジュ（^{しんじゅ}神樹）とも呼ばれる^{らくよう}落葉

^{こうぼく}高木であり、^{ちゅうごく}中国の^{げんさん}原産。^{こうえん}公園や

^{かわぞ}川沿いなどによく^み見られます。葉が

ウルシに似ていますが、かぶれるこ

とはありません。^{おばな}雄花と^{めばな}雌花を別の^{べつ}

^{こたい}個体にもちます。（^{しゅういしゅ}雌雄異株）

ニワウルシ



花



実

NO.3

にほんげんさん じょうりよくじゆ ふう はる
日本原産の常緑樹。冬から春にかけて

たいへんうつく はな しゆし み
大変美しい花がさきます。種子（実）

あぶら しょくようあぶら せいはいつゆ
をしぼった油は食用油、整髪油として

つか あか ねんりょう
使われるほか、灯りなどの燃料としても

つか
使われました。

ツバキ



NO.4

^{かいがん}海岸などにみられますが、^{かんそう}乾燥に

^{つよ}強いことから^{こうえん}公園や^{どうろ}道路のわきな

どにう植えられています。葉は先が丸

く、だんだん^{ほそ}細くなり、^{がつ}4月から6

^{がつ}月に^{しろいはな}白い花が咲きます。枝や葉は切

るとくさいので、^ま魔よけとして^{つか}使わ

れました。



トベラ



NO.5

ちゅうごくげんさん か しょくぶつ
中国原産のバラ科の植物で、5
月～6月頃にたまご型をしたオレ
ンジ色の果実をつけます。千葉県で
みなみほうそう めいさんひん
も南房総の名産品としてさかんに
さいばい おおつぶ
栽培されており、大粒でみずみずし
くだもの にんき
い果物として人気があります。

ビワ



NO.6

たか
高さは20 M 以上、幹の

ちよっけい
直径は1 M 以上にもなり、実

じゆく
は熟すと食べることができます。

えどじだい
江戸時代には一里塚として、約4

キロメートル
km ほどの目印として、道の

りょうがわ
両側などに植えられました。

エノキ



NO.7

木の皮が黒く、老木になると

裂け目が出てきます。空気の汚れ

や潮風に強いことから、道路沿い

や海沿いなどによく植えられてい

ます。「市川市の木」となっていま

す。

クロマツ



NO.8

みき いろ みどりいろ き なまえ
幹の色が緑色で、この木の名前も

ここからきています。高さは15メ

ートルほどにもなり、葉は大きくて

て手のひらのような形をしています。

6月から7月頃、小さな花を咲かせ

ます。

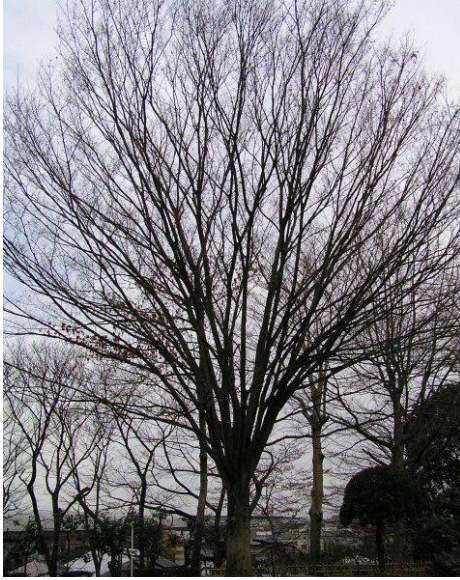
アオギリ



NO.9

高さは^{たか}20 ^{メートル}M から30 ^{メートル}M ほどにもなる^き木で、^は葉は^{なか}まん中が^わ割れています。^{あき}秋には^は葉が^{きいろ}黄色くなっています。^み秋には^たたいへんきれいです。実は^{かわ}食べられますが、皮が^{かわ}とてもくさくなります。

イチヨウ



NO.10

高さは20～30^{メートル}ほどにもなり、枝はほうきのように広がります。
幹は灰色で、古くなるとはがれてきます。葉はたまご型でぎざぎざしています。木がかたいので家具などにも使われます。

ケヤキ